



第28回木曾義仲学兵弓道大会

目次

- 2 6月市議会定例会市長施政方針(要旨)
- 4 7月27日(日)は「信州 山の日」
- 6 平成26年度各部局の重点目標
- 10 長野県知事選挙
- 13 「通風乾燥型生ごみ処理機」のモニターを募集
- 14 「芸術家ふれあい事業」・「市民提案開館記念事業」
- 16 夏祭りイベントカレンダー

- 18 情報ア・ラ・カルト
- 24 施設イベント
- 27 スポーツひろば
- 28 うえだフォトレポート
- 29 カンガルー・ニュース
- 30 四ツ葉スケッチ
- 32 サントミュージゼ・ニュース



平成26年度 各部署の 重点 目標

市では、取り組むべき目標の明確化と効率的な市政運営を行うため、「目標管理制度」を導入し、毎年度、部局ごとに市長と各部署長のとの契約である重点目標を設定し取り組んでいます。今年度、各部署が重点的に取り組む目標をお知らせします。

政策企画局

第二次上田市総合計画の策定に着手します。また、上田地域定住自立圏の中心市として、構成市町村との連携を図り、地域の活性化への新たな取組を推進します。

2016年NHK大河ドラマ「真田丸」の放映決定、2019年ラグビーワールドカップのキャンプ地誘致など、上田の特徴を生かしたプロモーション、真田を生かしたまちづくりを進めます。また、将来を支える心豊かな人材を育てるとともに、長野大学の公立大学法人化について検討を進めます。

- 1 第二次上田市総合計画の策定
- 2 上田地域定住自立圏及び上田市定住・交流人口増加策の推進
- 3 新たな価値を創造するシティプロモーションの推進
- 4 人材育成と文化創造都市への取組
- 5 地域づくり施策の推進

交流文化芸術センター・市立美術館

「文化の薫る創造都市うへだ」の実現に向け、市民の文化活動の拠点施設「サントミュージゼ」交流文化芸術センター・市立美術館がいよいよ10月2日にオープンします。

サントミュージゼでは、基本理念である「育成」を図るため、芸術家とふれあうことで子どもたちの感性を育む「育成」事業や市民と共に企画し市民が参加する「市民協働」事業、大ホールでのコンサートや美術館での特別展示など魅力ある「鑑賞」事業を柱として、「文化創造元年」の取組を進めます。

- 1 文化創造都市としての「育成」事業の推進
- 2 市民と共に歩む施設を目指した「市民協働」事業の推進
- 3 魅力ある「鑑賞」事業の推進
- 4 サントミュージゼのスムーズな開館と適正な運営・管理



アーティストが小学校を訪問して行う「芸術家ふれあい事業」

総務部

地方分権の推進や人口減少社会への対応を図るため、自ら考え課題を解決する職員の育成と簡素で効率的な組織体制を整備する中で、市の将来を見据えた行財政改革を推進します。

また、災害などにより市役所機能が低下した中でも業務を継続し、早期に復旧するための業務継続計画の作成の他、双方向の情報提供の仕組みづくりを進め、市民生活の安全と安心の向上を図ります。

- 1 人材育成基本計画に基づいた職員の意識改革の推進
- 2 組織改正と新たな上田市定員管理計画の作成
- 3 行財政改革大綱の着実な実行と住民サービスの充実
- 4 地域防災力の向上と市の災害対応能力の強化
- 5 情報プラザの構築に向けた取組



子どもと一緒に消火訓練を体験した「上田市防災訓練」

財政部

自主財源の確保を図るため、市税の公平かつ適正な課税に努めるとともに、市税等納付案内センターを効果的に活用し、収納率の向上に努めます。

また、健全財政を堅持する一方で、社会情勢を的確にとらえ、遅滞のない機動的な予算編成に努めます。

公有財産のより一層の適正な管理を行うとともに、遊休地の利活用や処分を積極的に進めます。

- 1 社会情勢に対応した財政運営と安定的な財政基盤の確立
- 2 効果的・効率的な収納対策による市税等収納率の向上
- 3 公平・適正な課税の推進
- 4 公有財産の適正な管理と利活用
- 5 遊休財産・土地開発公社保有土地の処分の推進



「税金について学ぼう」
小学校で実施された租税教室

市民参加協働部

「地域の個性や特性が生かされ 地域力が発揮されるまちづくり」の実現を図るため、地域の皆さんが一定の裁量を持ってまちづくりを進めることができる「地域内分権」の確立に向けて取り組みます。

地域の主体的な活動への支援、人権尊重・男女共同参画の推進、多文化共生社会の形成に向けた取組など、市民の皆さんの「参加」と「協働」によるまちづくりを目指します。

- 1 地域内分権確立に向けた地域の自治の推進
- 2 参加と協働のまちづくりの推進
- 3 住民主体の地域づくり活動への支援
- 4 人権が尊重され男女がともに参画できるまちづくり
- 5 外国籍市民への支援と多文化共生のまちづくり



市民と市職員による
まちづくりの検討の様子

生活環境部

環境にやさしい資源循環型社会を形成するため、資源循環型施設の早期建設に向けて広域連合と連携し、地域の皆さんとの合意形成に向けた取組、ごみの減量化・再資源化を進めます。さらに地球温暖化対策として再生可能エネルギーの導入に取り組みます。

また、誰もが住みよい安全・安心なまちを目指し、特に特殊詐欺などの被害防止対策、市営住宅の住環境整備を進めます。

- 1 資源循環型施設の早期建設に向けた地元住民との合意形成
- 2 資源循環型社会の形成に向けたごみ減量化の推進
- 3 再生可能エネルギーの利活用と地球温暖化防止対策の推進
- 4 犯罪や交通事故のないまちづくりと消費者被害防止の推進
- 5 市営住宅の環境整備と使用料の収納率の向上



雑がみ回収袋導入に伴う自治会説明会

健康福祉部

健(康)幸(福)都市を目指した健康づくり事業の推進、地域医療体制の充実、市立産婦人科病院での安全・安心な医療の提供、地域の周産期医療の推進および婦人科診療の充実を図るとともに、高齢者が安心して過ごせるよう、地域包括ケアシステムの構築、総合的な認知症施策などを推進します。

また、障がい者支援の充実やさらなる地域福祉の推進、生活困窮者の自立支援の強化を図るとともに、医療費適正化、国保財政の健全運営にも努めます。

- 1 健(康)幸(福)都市を目指した健康づくり事業の推進
- 2 救急医療体制整備と医師の確保による地域医療体制の充実
- 3 安全・安心な医療の提供と婦人科診療の充実
- 4 第5期高齢者福祉総合計画の推進と第6期高齢者福祉総合計画の策定
- 5 共生社会の実現を目指した障がい者支援の充実と地域福祉の更なる推進
- 6 医療費適正化の推進と国保財政の健全な運営

こども未来部

神科第一保育園の年度内建替えを進めるとともに、神川地区統合保育園の建設候補地の早期取得を目指します。

また、来年度からの「子ども・子育て支援新制度」への円滑な移行に向け、支援事業計画の策定、新制度管理電算システムの構築などを行います。

さらに、発達に気になる児童を支援するため、「育ちの記録」や支援ノート「つなぐ」を活用しながら発達相談や支援体制の充実を図ります。

- 1 上田市保育園等運営計画に基づく保育施設の整備
- 2 「子ども・子育て支援新制度」への円滑な移行
- 3 発達支援体制の強化・充実
- 4 多様なニーズに応えるきめ細かな子育て支援施策の充実



にじいろ広場で遊ぶ親子

商工観光部

新産業育成と雇用の創出に向けて産学官連携による創業支援の仕組みづくりを行うとともに、民間活力を活用した就職支援に取り組みます。

また、NHK大河ドラマ決定や大坂の陣400周年記念、北陸新幹線金沢延伸を契機に真田氏をを活かした観光客の誘客を進めます。

さらに、中心市街地活性化とまちなかの回遊性増加に引き続き取り組むために、第2期計画の策定に取り組めます。

- 1 中小企業者の経営力強化と次世代産業の育成
- 2 真田氏をを活かした観光振興と受入基盤の整備
- 3 中心市街地活性化基本計画2期計画策定及び商店街の主体的取組支援
- 4 地域の雇用回復に向けた求職者の就職支援と人材育成支援の推進
- 5 北陸新幹線の金沢延伸を契機とした交流の推進と上田の魅力の発信



NHK大河ドラマ「真田丸」放映決定

農林部

地元農産物を地域内で消費する地産地消と6次産業化の推進、農業施設の計画的な維持保全、特に地域住民が参加する維持活動を支援します。

また、侵入防止柵の計画的な設置により鳥獣被害の軽減に努め、森林整備の推進と木質エネルギーの利用を促進します。

さらに「人・農地プラン」の実行により、遊休農地の再生と流動化による集積を促進し新規就農者を支援します。

- 1 地産地消の推進と都市農村交流による活性化
- 2 農地の有効利用、遊休荒廃農地の解消、鳥獣被害対策の推進
- 3 地域で支える健全な森林の環境整備
- 4 農業・農村の多面的機能の発揮と農業用施設の延命化及び防災対策の強化
- 5 人・農地プランの実行と農地利用集積の推進



市有林木材の有効利用のための搬出間伐

都市建設部

地域資源を活用した賑わいと交流のまち創りに向け、上田地域30分交通圏構想の実現を図るとともに、サントミューゼ周辺の道路整備を推進します。

また、北陸新幹線の延伸を見据え、有料トンネルの利用者負担軽減、および運賃低減バスの運行や別所線の利用促進などにより公共交通の活性化を推進します。

さらに、生活快適都市を目指し安全・安心で緑豊かな魅力ある都市環境の整備・創出に取り組めます。

- 1 地域資源をつなぐ賑わいと交流のまち創りに向けた道路網の整備・促進
- 2 「乗って残す」「乗って活かす」を基本とした公共交通活性化の推進
- 3 安全・安心な都市環境の整備
- 4 生活快適都市をめざしたまちづくり計画の推進
- 5 緑豊かな魅力ある都市環境の創出



工事が進む市道丸子小牧線バイパスの小牧側トンネル坑口

消防部

地域における防災体制を強化するため、消防団員の定数確保に向けたさらなる普及啓発に努めるとともに、団員の処遇改善などの施策に取り組み、消防団を中核とした地域防災力の充実強化を一層推進します。

また、防火講習などを通じて市民・事業所などの火災予防への意識の高揚を図るとともに、耐震性貯水槽や消火栓の計画的な設置など、防災対策を推進してまいります。

- 1 消防団体制の充実・強化
- 2 市民への防災対策の推進及び応急手当の普及の推進
- 3 消防水利の充実・強化
- 4 上田広域消防本部体制の充実・強化の推進



上田市消防団女性消防隊ペナテス

丸子地域自治センター

新たな住民自治システム構築に向け、地域の皆さんと協議しながら地域経営会議の設置に向け、先進的に取り組みます。

また、地域の重要な観光資源である丸子温泉郷の活性化や安心なまちづくりに向けて、センター内に設置した横断的組織で検討の上、効果的な施策を実行するほか、可燃ごみの削減や障がい者就労施設などからの物品調達を推進し、笑顔が広がる地域づくりを目指します。

- 1 地域経営会議の設立～参加と協働による住民自治の先進モデル構築～
- 2 キラリと輝く丸子温泉郷の活性化
- 3 安心なまちづくりの推進～災害に備えたまちづくり～
- 4 環境にやさしく笑顔が広がる地域づくり
- 5 明るく親切で満足度の高いセンターづくり



新たな交流と連携の輪が広がる市民活動団体交流会

真田地域自治センター

NHK大河ドラマ「真田丸」放映が決定し、真田氏発祥の郷として地域の資源を活用した誘客体制づくりを進めます。

2019年ラグビーワールドカップキャンプ地誘致などに向け取り組みます。地域内分権確立に向け、地域の特性を活かした住民自治組織について、市民協働での研究を進めます。

また、安心できる住民生活の維持、実現のため、バスの利用促進、災害時要援護制度の取り組みを進めます。

- 1 真田地域の資源を活用した誘客体制づくりの推進
- 2 地域公共交通の推進
- 3 菅平高原スポーツリゾート地の整備促進
- 4 地域内分権確立に向けての住民自治組織設立の検討
- 5 災害時要援護者登録制度の普及、推進



つつじ祭りで賑わうお屋敷公園

武石地域自治センター

地域内分権推進のため、武石地域に合った住民自治組織のあり方の協議を進めます。災害時には公助はもとより、「自助、共助」の必要性から家庭、地域、団体などが連携し、行動する自主防災組織の充実を図ります。

また、地域活性化を図るため資源を生かした魅力ある観光、農業施策の展開と、美しい農山村風景の保存と創出のため引き続き武石地域全域公園化構想の実現に向けて取り組みます。

- 1 武石地域経営会議設立に向けた取組強化
- 2 地域防災力の強化と安心安全な地域づくり
- 3 地域資源を活かした交流・観光施策の展開
- 4 地域の特性を活かした魅力ある農業の推進
- 5 武石地域全域公園化構想による地域づくり
- 6 武石地域における温泉施設整備の方向性の検討



開館15周年を迎えた「うつくしの湯」
来館者200万人も近い

会計管理者組織

各種行政サービスには、常に予算の執行が伴うことから、会計事務の適正化と効率化を目指して、研修会や適正帳票率の調査などを実施し、事務能力と指導力の向上に努めます。

公金を適切に管理するため、これまでも実施してきた公金を取り扱う課所や事業所などの実地検査を継続するとともに、安全確実かつ効率的な資金運用に引き続き取り組みます。

- 1 会計事務の適正化と効率化
- 2 公金管理の適正化に資する検査等の継続実施
- 3 歳計現金の確実かつ効率的な管理・運用



上下水道局

市民を支えるライフラインとして、いつでも安全・安心に使える水道と快適で清潔な暮らしを確保していく下水道の整備を推進します。

上水道事業では将来の水需要などを考慮した長期的な施設の更新計画の策定に着手します。

下水道事業では、昨年度策定した「長寿命化計画」に沿って施設の維持更新を行い、安定した下水処理を継続していきます。

- 1 経営効率化の推進
- 2 上水道事業と簡易水道事業の統合、安全でおいしい水の安定供給
- 3 上水道ライフラインの計画的な維持・更新
- 4 下水道施設の計画的な維持・更新
- 5 循環型社会の形成に向けた資源の有効活用の推進



増設した藤原田配水池

教育委員会事務局

将来の上田市を支える心豊かな人材を育成するため、教育指導体制の充実を図るとともに、学校の耐震化を進め、安全安心な学校教育環境をつくります。

また、文化芸術活動の輪を広げ、新たな地域文化の創造を目指しながら、歴史的・文化的な遺産の継承に努めるほか、公民館や図書館などの社会教育施設やスポーツ施設などを効果的に活用し、豊かな生涯学習社会の実現を目指します。

- 1 「上田市教育支援プラン」の推進
- 2 学校施設の耐震化推進と教育環境の整備
- 3 新たな文化創造を育む環境づくりと文化遺産の継承
- 4 生涯学習の推進による地域の教育力の醸成
- 5 生涯スポーツ活動の推進とスポーツ環境の整備



上田 道と川の駅でのストリート
パフォーマンスフェスティバル